仮　名　ひ　ろ　い　テ　ス　ト

被験者名：
検査月日：

次の文の中から、「あ・い・う・え・お」をひろい上げて、〇を付けてください。（なるべく速く、見落とさないように、物語の内容も考えながら）

　むかし、あるところに、ひとりぐらしのおばあさんが　いて、としを　とって、びんぼうでしたが、いつも　ほがらかに　くらしていました。ちいさなこやに、すんでいて、きんじょのひとの　つかいはしりを　やっては、こちらで、ひとくち、あちらで、ひとのみ、おれいに　たべさせてもらって、やっと　そのひぐらしを　たてていましたが、それでも　いつも　げんきで、ようきで、なにひとつ　ふそくはないというふうでした。

　ところが、あるばん、おばあさんが　いつものように、にこにこしながら、いそいそと　うちへ　かえるとちゅう、みちばたの　みぞのなかに、くろい　おおきなつぼを　みつけました。「おや、つぼだね。いれるものさえあれば、べんりなものさ。わたしにゃなにもないが。だれが、このみぞへ　おとしてったのかねえ」と、おばあさんは　もちぬしが　いないかと　あたりを　みまわしましたが、だれも　いません。「おおかた　あなが　あいたんで、すてたんだろう。そんなら　ここに、はなでも　いけて、まどにおこう。ちょっくらもっていこうかね」こういって　おばあさんは　つぼのふたを　とって、なかを　のぞきました。

採点　２分間　正（　）　誤（　　）